

明和町の水田農家のみなさまへ

ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ) の被害軽減対策を **支援**します!

水田農家のみなさまが、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)による水稻被害の軽減を図るため、薬剤による防除を実施された場合、
購入された薬剤の費用の一部を町が助成する制度があります。

【助成対象経費】

スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の防除を目的とした薬剤の購入費用

※当該年産の防除の為に購入したものに限りです。

※スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の防除を目的として農薬登録されたものを使用してください。

【交付申請】

下記の書類等をもって役場 産業振興課まで
お越しください。

- ・薬剤購入に係る請求書・領収書・納品書
- ・使用済み薬剤の袋
- ・薬剤を散布したほ場の一覧
- ・ご印鑑

【補助率等】

薬剤購入金額の2分の1以内

※一般稲作農家のみなさまは **上限5万円**

※**認定農家・耕作面積5ha以上**の対象者については **上限10万円**

※使用回数が複数回認められている薬剤は **1回分のみ助成対象**とします。

※算定基礎とする薬剤の量は実際の使用量に関わらず **農薬登録された使用量の最小値**とします。(薬剤を散布したほ場の面積により薬剤使用量の最小値は異なります。)

※**町内のほ場**への散布に限りです。

【助成金に対するお問い合わせ先】

明和町役場 産業振興課 農水商工係
電話 (0596) - 52 - 7118

ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)に
使用が認められている薬剤

目的	農薬の種類	使用時期	農薬の名称(農薬登録のあるもの)
殺貝	石灰窒素 ※施用後の施肥設計に 注意が必要	植代前又は刈取後	クニ印石灰窒素50及び55、コープケミカル粒状石灰窒素40及び55、コープケミカル石灰窒素50、軍配印粒状石灰窒素40及び55、軍配印石灰窒素50、カルメート55及び60
		植代前	エス・カ・ペー粒状石灰窒素、エス・カ・ペー石灰窒素50防散
	IBP粒剤	本田初期	キタジンP剤
	メタルデヒド粒剤	収穫60日前まで	スクミノン、スクミノン5、スクミノンメイト、ジャンボたにしくん、住友化学ジャンボたにしくん、ジャンボタニシ退治粒剤
		移植後、ただし 収穫90日前まで	メタレックスRG粒剤、日農メタレックスRG粒剤
	チオシクラム粒剤	収穫45日前まで	スクミハンター
	磷酸第二鉄粒剤	発生時	スクミンベイト3、Nスクミンベイト3、スクミブルー
食害防止	カルタップ粒剤	は種前又は移植当日	パダン粒剤4、協友パダン粒剤4 ※箱施用
	カルタップ・BPMC粒剤	収穫30日前まで	クマイイパダンバッサ粒剤、STパダンバッサ粒剤
	ペンスルタップ粒剤	収穫14日前まで	ルーバン粒剤

その他の被害軽減対策

スクミリンゴガイの防除には「これさえやれば大丈夫」という
絶対的なものはありません。

様々な防除方法を組み合わせ、継続して取り組むことが重要です。
薬剤の施用以外の被害軽減のための対策を紹介しますので、取り組みの
参考にして下さい。

対 策	詳 細
早植え、成苗移植	貝は、気温が上昇すると活動が活発になり、柔らかく小さい稲を好んで食べます。 移植を早めに行ったり、頑丈な成苗を移植したりしましょう。
水管理	貝は、深水部に集まります。田面が均一になるよう代掻きを丁寧に行い、 移植後2～3週間程度は浅水(水深2～4cm)管理を行いましょう。
侵入防止	用排水路等からの侵入を防ぐため、取水口や排水管に目の細かいネットや金網を設置しましょう。 また、畦畔をできるだけ高くするようにしましょう。
機械による防除	ロータリー耕運を行い、貝を粉碎しましょう。殻を砕き、寒気にさらすことで貝は死滅します。 なお、作業を行うときは、走行速度を遅く、回転数を早くして浅く細かく隅まで起こしましょう。 次の田に移動するときは、作業機を清掃し、貝が他の田へ広がらないよう十分注意しましょう。
人力による防除	1年を通じて、貝、卵塊は見つけ次第捕殺しましょう。卵塊は水中へ払い落とすと死滅します。 なお、貝、卵塊は素手で触らないようにしましょう。(卵には毒があります。)
乾田化、用排水路の管理	貝は、乾燥すると土にもぐるか、水のある場所に移動します。不要な水の落水、大豆、麦などの 畑作物の作付けにより乾田化しましょう。また、用排水路の泥上げ、雑草除去を行い、越冬できる 場所をなくすようにしましょう。